

研究対象分野（建設マネジメント委員会 論文査読要領より抜粋）

建設マネジメントにかかわる、以下の分野とする。

【2018年度特定テーマ】

①インフラの維持管理・更新とマネジメント研究

維持管理における品質・コスト・工程管理、多様な入札契約制度（包括委託、複数年契約、性能発注等）、組織マネジメント、劣化予測手法、メンテナンス技術（点検・モニタリング・診断等）の社会実装・地域実装 など

②i-Constructionの推進とマネジメント研究

情報化施工、無人化施工、CIM、ICTの活用、IoT技術、AI、ロボット技術、オープンデータ化 など

【一般テーマ】

(1) インフラ整備・開発論

事業計画・評価、プロジェクト評価、経済分析など

(2) インフラマネジメント論

リスクマネジメント、合意形成、パブリックインボルブメント、満足度評価など

(3) プロジェクトマネジメント

戦略決定、コミュニケーション、組織、施工体制、原価・品質・工程・安全・環境管理など

(4) マネジメントシステム

CM、CIM/BIM、ISO、労働安全など

(5) 調達問題

入札・契約制度、積算・見積り、予定価格、公共工事品質確保法、総合評価落札方式、PPP/PFIなど

(6) 公共政策

法令、情報公開、アカウンタビリティ、会計法、公正取引問題、官公需法など

(7) 建設産業および建設企業

生産性向上、企業評価、経営指標、産業構造問題、労働環境、新技術、NGO、NPOなど

(8) 人材問題

技術者資格、人材育成、人材評価、技術教育、技術伝承など

(9) 維持・補修・保全技術に関するマネジメント論

アセットマネジメント、ストックマネジメント、維持管理・更新計画など（2018年は特定テーマ①として募集）

(10) 設計・施工技術に関するマネジメント論

ICTの活用、情報化施工、無人化施工など（2018年は特定テーマ②として募集）

(11) その他

防災計画、BCP、復旧活動など、建設事業および建設産業の歴史、国際比較、技術移転、環境保全など